



2019年 5月17日  
第168号

# JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実  
編集 情宣部  
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

## 横地申第26号『駅業務執行体制の再構築』 に関する申し入れを提出しました！！

横地申 第26号  
2019年 5月17日

東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社  
横浜支社長 廣川隆殿

東日本旅客鉄道労働組合  
横浜地方本部  
執行委員長 助川一実

### 「駅業務執行体制の再構築」に関する申し入れ

JR東労組横浜地本は「駅業務執行体制の再構築」について会社から提案を受けました。お客さまのご期待の実現に向けて取り組むと共に、持続的成長に向け、効率的な駅業務執行体制を構築すること。また、環境の急速な変化を踏まえ、駅における業務執行体制の見直しを行うとしています。

この間、東戸塚駅・大船駅は駅総体で安全・安定輸送に取り組むとともに、人材育成を担ってきました。

「変革2027」における駅の地域拠点化の中には、JR東日本グループ内の連携・水平分業（輸送サービスと生活サービスの融合）とあり、少子高齢化や生産年齢人口の減少などの環境変化を考えると、今後は「駅業務執行体制の再構築」のスピードはさらに加速していくと考えられます。しかし、人材育成の重要な場である駅がさらに委託されていくことに危機感を感じます。また「駅の変革」においては実現したい姿や目指す姿が映し出され、また社員が成長するために様々な経験が積める運用の見直しを検討すると記されています。しかしながら明確に示されるものはなく駅で働く社員は今後不安を抱えています。

グループの持続的成長には、その基盤である社員の働きがいが必要不可欠です。

従って、サービス品質の向上と働きがいのある職場の創造を目指した営業施策を実施するため、下記の通りに申し入れますので、会社の真摯な議論と誠意ある回答を要請します。

#### 【共通事項】

1. 駅業務委託後の指揮命令系統について示すこと。
2. 車イス対応・拾得物の取扱いについて示すこと。特に早朝時間帯など管理者不在時の取扱いについて示すこと。
3. 防犯対策の考え方を示すこと。
4. 業務委託にあたり、設備改善・改修計画を示すこと。
5. 施策に伴う異動については本人の意思を尊重し、強制的な異動はおこなわないこと。

#### 【大船駅】

1. 現在北口で列車の遅れなどを信号所から情報提供を受けて放送しているが業務委託後の異常時情報の共有やお客さまへの周知方法をどのようにするのか示すこと。
2. 北口改札（笠間口）の開閉作業について対応を示すこと。また、その時にトラブル発生した際の取扱いについて示すこと。
3. 終電の合図出しはどのように行うのか示すこと。

以上

横浜地本は2019年2月に会社より提案を受けた「大船駅笠間口」と「東戸塚駅」の業務委託に対して、本日現場の声をもとに申し入れを行いました。

# 私たちの手で『働きがいのある駅』を創り出していこう！！